

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月28日  
北海道運輸局

評価対象事業名: 令和5年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| 協議会名             | ①補助対象事業者等 | ②事業概要   | 協議会における事業評価結果  |                   |                |   | 地方運輸局における<br>二次評価結果  | 備考 |
|------------------|-----------|---|--|-------------------|----------------|---|--|----|
|                  |           |   | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況  | ④事業<br>実施の<br>適切性 | ⑤目標・効果<br>達成状況 | ⑥事業の今後の改善点  | 評価結果   |    |
| ニセコ町地域公共交通活性化協議会 | ニセコバス株式会社 | <p>運行系統名:ニセコ町全域<br/>町内全域を運行区域とするデマンド型運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運賃1乗降200円</li> <li>・ドア・ツードアサービスでの運行</li> <li>・午前8時から午後7時まで毎日運行(平日のみ、午前7時台に一部地域からの路線を運行)</li> <li>・車両及び台数 ワンボックスタイプ(10人乗り) 2台</li> </ul> | <p>町民対象としたまちづくり懇談会でのデマンドバスの説明、町ホームページによる周知、事業者バス時刻表、デマンドバスパンフレットへ掲載、町内コミュニティFM放送での運行情報提供等による広報活動を実施した。</p> | A                 | A              | <p>車両数は運行当初からの2台体制を維持しているが、特に冬季間の乗車希望に対し、所要時間の増等の影響もあり十分応えきれていない状況が続いている。</p> <p>予約時において、乗り合い運行を奨励する運用改善を引き続き進め、乗合率及び利用者数を高める取組みを進めるなど適宜改善を図るとともに、ニセコ町公共交通の最適化を推進していく。</p> <p>現在、地方創生事業を活用(今年度にて終了)し、町の交通課題と解決方法を見出すこととしている。その一環として、スキーバスを定時運行することで、デマンドバス利用にどのような影響がでるかを検証し、お断り件数や利用者の増加への影響について改善に努めていく。</p> <p>また、withコロナの時代に対応し、感染防止対策と外出機会の確保を両立するためにも、消毒やビニールカーテンなどにより、安心して利用できるよう運行を続けていく。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。</li> <li>・目標はいずれも達成されており、現在作成中の地域公共交通計画に基づき、更なる利用促進の取組を期待する。</li> <li>・持続可能な公共交通を維持する観点から、公共交通への公的資金投入額に関して目標を設定することもご検討いただきたい。</li> </ul> |    |